

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

2年3月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	61,807	61,807	194,789	194,789	27,916	131,150	7,196	2.21	2.21	1.49	1.49
19歳以下	931	6,059	2,489	19,251	381	1,456	85	2.44	15.90	1.71	13.22
20～24歳	5,723	6,778	17,072	21,530	2,359	10,000	435	2.43	2.87	1.71	2.15
25～29歳	8,281	6,727	25,806	21,407	3,405	15,117	650	2.43	1.98	1.71	1.42
30～34歳	6,519	6,547	21,531	20,769	2,687	12,769	567	2.43	2.44	1.69	1.63
35～39歳	5,414	6,088	18,629	19,099	2,256	11,428	600	2.40	2.70	1.63	1.67
40～44歳	5,396	5,641	18,382	17,693	2,450	12,325	746	2.20	2.30	1.49	1.44
45～49歳	6,366	5,305	21,345	16,638	3,091	15,428	927	2.06	1.72	1.38	1.08
50～54歳	6,056	5,248	19,214	16,471	2,979	14,151	906	2.03	1.76	1.36	1.16
55～59歳	5,270	5,209	16,996	16,376	2,546	12,372	791	2.07	2.05	1.37	1.32
60～64歳	4,484	4,347	14,474	13,565	2,323	11,577	672	1.93	1.87	1.25	1.17
65歳以上	7,367	3,858	18,851	11,990	3,439	14,527	817	2.14	1.12	1.30	0.83

年齢計	61,807	61,807	194,789	194,789	27,916	131,150	7,196	2.21	2.21	1.49	1.49
24歳以下	6,654	12,837	19,561	40,781	2,740	11,456	520	2.43	4.69	1.71	3.56
25～34歳	14,800	13,274	47,337	42,176	6,092	27,886	1,217	2.43	2.18	1.70	1.51
35～44歳	10,810	11,729	37,011	36,792	4,706	23,753	1,346	2.30	2.49	1.56	1.55
45～54歳	12,422	10,553	40,559	33,109	6,070	29,579	1,833	2.05	1.74	1.37	1.12
55歳以上	17,121	13,414	50,321	41,931	8,308	38,476	2,280	2.06	1.61	1.31	1.09

年齢計	61,807	61,807	194,789	194,789	27,916	131,150	7,196	2.21	2.21	1.49	1.49
44歳以下	32,264	37,840	103,909	119,749	13,538	63,095	3,083	2.38	2.80	1.65	1.90
45歳以上	29,543	23,967	90,880	75,040	14,378	68,055	4,113	2.05	1.67	1.34	1.10

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。